

I 事業の実施状況

公益財団法人河内長野市勤労者福祉サービスセンターは、中小企業で働く方々の福利厚生事業を実施しました。会員事業所の皆様方はもとより、市及び商工会など関係機関の協力・連携のもと、中小企業と大企業との福利厚生の規模間格差の更正を目指し、勤労者福祉の向上と地域経済の振興・発展に寄与してまいりました。

令和3年度におきましては、中小企業を営む事業主及びその中小企業に勤務する勤労者等に対し、事業に対するアンケートを実施して多様なニーズに応えられるよう努めました。新型コロナウイルス感染症の影響が、いまだ続いていることから、新型コロナウイルス禍対策事業を加え、全会員へマスクを配布し、通信販売での商品の斡旋に取り組みました。また、テイクアウト等に利用できるチケットの斡旋を増やすなど、中小企業に従事する勤労者の多様なニーズに応え、福利厚生事業の充実と働きやすい職場環境づくりを支援し、市内における勤労者福祉の拠点となるよう、「会員サービスの向上」「効率的・効果的な運営」が図られる組織体制の構築に取り組みました。

II 会員拡大の取組

1. 会員の状況

(1) 年度別状況表

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
入会者数	58人	45人	116人
退会者数	74人	51人	49人
増減	-16人	-6人	67人
年度末会員数	831人	825人	892人
年度末事業所数	191事業所	190事業所	190事業所

(2) 令和3年度月別入退会状況表

	入会		退会		累計	
	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数
3年4月	0	73人	0	11人	190	887人
5月	0	1人	1	5人	189	883人
6月	0	4人	0	3人	189	884人
7月	0	3人	0	4人	189	883人
8月	0	0人	0	0人	189	883人
9月	0	6人	0	4人	189	885人
10月	0	4人	0	7人	189	882人
11月	0	6人	0	2人	189	886人
12月	0	3人	1	4人	188	885人
4年1月	0	2人	0	3人	188	884人
2月	1	8人	0	3人	189	889人
3月	1	6人	0	3人	190	892人
合計	2	116人	2	49人		

2. 広報活動

市内中小企業及び勤労者市民に対して、当サービスセンター事業の趣旨及び事業内容等について、広報活動を行った。

(1) ラークニュースの発行

事業内容の案内、幹旋等掲載の充実を図り、全ての会員に発送した。
発行部数として、年間12,000部を発行した。

(2) 河内長野市商工会との連携

商工会会員あての郵送物に当サービスセンター入会案内を同封。
経営指導員による巡回、窓口指導、確定申告時の際に入会案内を行うことで会員増強に努めた。

Ⅲ 中小企業勤労者等の福利厚生事業

1. 生活安定事業 【事業費 8,230,640円】

(1) 慶弔給付事業

① (一社) 全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの全福ネット慶弔給付事業加入

中小企業単独では実施が難しい福利厚生事業について、低コストで充実した慶弔給付事業を実施できる(一社)全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの全福ネット慶弔給付事業に加入した。

② 全福ネット慶弔給付事業

会員を対象に、(一社)全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの全福ネット慶弔給付を活用し、各種祝金、弔慰金、見舞金(収益事業等は※3種類)の給付を行った。

給付項目	給付事由	金額(円)	件数(件)
結婚祝金※	会員が結婚したとき	20,000	4
結婚記念祝金※	銀婚祝(25周年)	10,000	12
	珊瑚婚祝(35周年)	20,000	10
	金婚祝(50周年)	30,000	2
子の出生祝金※	会員の子が出生したとき	10,000	14
子の就学祝金	子の小学校入学	10,000	26
	子の中学校入学	10,000	28
傷病休業見舞金	休業14日以上30日未満	10,000	2
	休業30日以上60日未満	20,000	5
重度障害見舞金	会員の重度障害(65歳未満)	100,000	0

	会員の重度障害(65歳以上)	50,000	0
死亡弔慰金	会員の死亡(71歳未満)	100,000	0
	会員の死亡(71歳以上)	50,000	3
	配偶者死亡	50,000	1
	子死亡	30,000	1
	親死亡	10,000	30
勤続祝金	勤続10年	10,000	9
	勤続20年	20,000	14
	勤続30年	20,000	11
	勤続40年	30,000	5
退会餞別金	在会5年以上	5,000	10
	在会10年以上	15,000	14
		合計	201

③ 平成20年度以前の旧慶弔給付事業
(平成24年度制度改正に伴う経過措置)

給付項目	給付事由	金額(円)	件数(件)
退会餞別金	在会3年以上	記念品	4
	在会10年以上	20,000	2
	在会15年以上	100,000	4
	在会20年以上	200,000	4
		合計	14

④ 平成21年度以降の新慶弔給付事業
(平成24年度制度改正に伴う経過措置)

給付項目	給付事由	金額(円)	件数(件)
退会餞別金	在会3年以上	記念品	1
	在会10年以上	20,000	1
	在会15年以上	30,000	0
	在会20年以上	50,000	0
	在会25年以上	70,000	0
	在会30年以上	100,000	0
		合計	2

(2) 物資斡旋事業

会員と家族に、家庭用常備薬等の斡旋を行った。

内 容	斡旋件数
家庭用常備薬	6 8 件
1 事業合計	6 8 件

(3) コロナウイルス禍対策事業

全会員にマスクを配布し、物販の斡旋とPCR検査補助等を行った。

内 容	斡旋件数
マスクの配布	全会員
通信販売での企画商品の斡旋	1 2 7 件
コロナウイルス感染防止対策用品の斡旋	4 4 件
PCR検査補助（年度内1回）	1 件
3 事業合計	1 7 2 件

2. 老後生活安定事業

独立行政法人勤労者退職金共済機構と連携し、中小企業に働く従業員の老後生活の安定を図ることを目的とした退職金制度「中小企業退職金共済」等の案内加入斡旋を行った。

3. 余暇活動事業 【事業費 5,675,471円】

(1) レクリエーション事業

会員相互の親睦や、会員及びその家族とのふれあいを深めるため、映画、コンサート、スポーツ等のレクリエーション行事を行った。

① 文化鑑賞事業

ラブリーホールやチケットぴあ等を通じて、コンサート、スポーツ観戦、映画、美術館等、鑑賞券の一部補助を行った。

内 容	斡旋枚数
映画鑑賞券	3 0 0 枚
美術館等鑑賞券	4 4 枚
観劇事業（ラブリーホール、チケットぴあ等）	1 2 枚
3 事業合計	3 5 6 枚

② レジャー施設利用助成事業

レジャー施設と法人契約、利用契約を結び、会員等の余暇活動の充実を図り、会員と家族には、一部利用補助を行った。

内 容	利用者数
東京ディズニーリゾート	12人
ナガシマスパーランド	35人
関西サイクルスポーツセンター	79人
3事業合計	126人

③ その他利用事業

チケット等の一部利用補助を行った。

内 容	斡旋枚数
QUOカード	120枚
ジェフグルメカード	200件
トイカード	100件
マックカード	300枚
ミスタードーナツ商品券	300枚
風の湯利用券	800枚
湯快リゾート宿泊券	37枚
サーティワンアイスクリームギフト券	140枚
KFCカード	152枚
吉野家プリカ	60枚
ユニクロギフトカード	124枚
スポニチ プロ野球選手名鑑	1件
えごまオイル	4件
大阪マリオット都ホテル	16件
14事業合計	2,354件

(2) 大阪府内互助会、サービスセンター共同事業

個々の互助会、サービスセンター単独では予算的人員的に実施が困難な事業や既存事業の更なる拡充を図るため、大阪府内22団体により設立された「大阪地区勤労者福祉事業拡充委員会」(愛称：おおきにN e t)に参画し、大阪府内で広域的な展開が見込めるサービス事業を実施した。

- ① おおきにN e t 参画団体が個別に契約しているサービス等を、各団体の会員が相互に共同利用できるようネットワークを構築した。割引共同利用店舗網のサービスの拡充を図った。

- ② マス釣り体験など多様な会員ニーズに応じたイベント事業を企画し、共同開催した。

内 容	利用者数
千早川マス釣り体験 (実施日 10月3日) 参加人数 75人	12人
1事業合計	12人

- ③ 泉州地域（堺市、高石市、岸和田市、貝塚市、泉佐野市）、河内地域（藤井寺市、富田林市、羽曳野市、河内長野市）の9市による連絡会議を実施し、南大阪地域に密着した情報の共有化と共同事業を行った。

内 容	利用者数
ひらかたパーク 合計人数 247人	28人
埴輪づくり体験 (実施日 7月25日) 参加人数 60人	9人
大相撲三月場所観戦 (観戦日 3月13日) 参加人数 22人	6人
3事業合計	43人

4. 健康管理事業 【事業費 197,270円】

（一財）大阪労働協会と連携し、会員の健康維持増進を図るため、人間ドック、生活習慣病予防検診の補助を行うとともに、会員制スポーツクラブ等健康増進施設の利用等、健康管理に関する事業を行った。

内 容	利用者数
人間ドック補助（35歳以上）	29人
生活習慣病予防検診補助（35歳以上）	19人
スポーツクラブ利用券補助	34人
3事業合計	82人

5. 宿泊補助事業 【事業費 240,000円】

大手旅行会社、全国のホテル、旅館等と宿泊利用契約を結び、一部利用補助（会員3,000円年間1泊）を行い、会員等の余暇活動の充実を図った。また、（一財）大阪労働協会の福利厚生事業に加入し、契約宿泊施設の宿泊料金の一部補助を実施した。

内 容	利用者数
宿泊補助（年度内1泊）	80人

6. 自己啓発事業 【事業費 244,250円】

(1) 勤労者のスキルアップ事業

ビジネスマナー教室などの講習会開催を他の互助会等と企画し、勤労者の職業能力向上を図った。

内 容	利用者数
退職準備セミナー (実施日 1月15日) 参加人数 28人	0人

(2) 文化教養促進事業

文化教養の向上を目的とした通信講座やカルチャーセンター等の入会金、受講料の割引等を行った。

内 容	利用者数
NHK学園、ユーキャン等通信講座	0人

(3) その他事業

図書カードを会員と家族に一部利用補助を行い、一般より安価な価格で斡旋した。

内 容	斡旋枚数
図書カード	250枚

IV. 理事会・評議員会の開催状況

1. 理事会

会議名	案 件
第1回理事会 (書面開催)	議案第1号 令和2年度事業報告について 議案第2号 令和2年度収支決算報告について 議案第3号 定時評議員会の開催について
決議省略提案	議案第4号 理事長等の選任について
第2回理事会 (書面開催)	議案第5号 令和4年度事業計画について 議案第6号 令和4年度収支予算について 議案第7号 資金調達及び設備投資の見込みについて

2. 評議員会

会議名	案 件
定時評議員会 (書面開催)	議案第1号 令和2年度事業報告について 議案第2号 令和2年度収支決算報告について 議案第3号 理事及び監事の選任について 議案第4号 評議員の選任について